

## 私塾長善館

長善館は江戸時代の天保4年（1833）に 鈴木文臺<sup>ぶんたい</sup>によって創設された私塾である。

文臺は明治3年（1870）75歳で没したのち、婿養子<sup>てきけん</sup>惕軒（片貝村の医師、小川玄沢の三男）が二代目館主となり、その長男<sup>しえん</sup>柿園、柿園の弟<sup>げんがく</sup>彦嶽（三代目館主）と受け継がれ、明治45年（1912）の閉館に至るまでの約80年間に千余人の門人を世に送り出し、多くの著名な人物を輩出した。

中国文学者、文学博士で文化勲章を受章した鈴木虎雄（豹軒）は文臺の孫で、惕軒の五男である。

館名は、中国の礼記<sup>らいき</sup>（中国古代の礼義に関する説を集めた書物）という本の学記篇の中に出てくる「教也者、長善而救其失者也（教なる者は、善を長じてその失を救う者也）」を引用して命名されたといわれます。つまり教育とは、人の長所を伸ばし、欠点を補ってやるものという意味である。

門人に、長谷川鉄之進（勤王の志士）、長谷川泰（大学東校〔後の東京大学医学部〕教師、衛生局長）、萩野左門（栃木県知事）、小柳卯三郎、大竹貫一（衆議院議員）など多数の逸材を送り出した。

### 【所在地・問い合わせ】

新潟県燕市粟生津97

TEL. 0256 - 93 - 5400

### 【利用について】

開館時間／午前9時～午後4時30分

休館日／月曜日（ただし祝日は開館）・年末年始

入館料／一般100円・小中学生、高校生50円

